

へいせいかいだより

社会福祉法人 平成会

住所 東広島市高屋町小谷 5001-5

TEL : (082) 434-0405

FAX : (082) 434-5599

Mail : heiseikai@nishinoike.or.jp

編集 (社福) 平成会 広報部

発行者 (社福) 平成会理事長 赤坂 秀則

第92号 (令和2年4月1日)



あおぞら保育園 開園式記念写真

新管理者挨拶

夕風



この度、夕風の管理者を務めることとなりました。私たちのモットーは、子どもたちの目を大切に、子どもたちと一緒に成長すること。「できた」の自信が、共に分かち合える環境づくりをしていきます。まだまだ若輩者ではございますが、皆様に安心・安全・快適にご利用して頂けるよう、精一杯努めて参りますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

管理者 瀧岡 哲

宮領ワークセンター



昨年12月に開所した、就労支援施設「宮領ワークセンター」管理者に就任致しました。福祉の仕事に携わるようになって16年が経ちました。「目の前の人を大切に」という初心を忘れることなく、日々精進していく所存です。地域の方・利用者の方々に「宮領ワークセンターができて良かった」と思ってもらえるよう取り組んで参ります。

管理者 内田 亘

あおぞら工房



令和元年12月より、あおぞら工房の所長となりました。今までの所長が築き上げた「働く喜びを感じられる事業所」という精神を引き継ぎつつ、ご家族や地域の方々からご助言等賜りながら、生産活動を通して利用者さんと地域に貢献する事業所を目指して参ります。

今後とも、よろしくお願ひします。
管理者 内田 孝洋

あおぞら保育園



平成会では過去10年間、支援員やヘルパーとして勤務し、他事業所で保育園長を経験した後、今年2月にあおぞら保育園の園長に赴任いたしました。子どもさんの健やかな成長を、しっかりとサポートして参りたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ致します。

園長 貞重 文代

誰もが集える場所を目指して

昨年12月に、高屋町宮領地区で就労支援施設「宮領ワークセンター」の運営が始まりました。また本年2月には、同じ建物内で企業主導型保育事業「あおぞら保育園」が開園したことで、5年前から取り組んできた新しい拠点作り「西高屋宮領地区整備事業」が先ず完了したことになります。

法人では職員から公募し、「宮領デイセンター」やグループホームなどを合わせた宮領地区の施設群の総称を「アベニール」と決定いたしました。「アベニール」とはフランス語で「未来」を意味し、「利用者の皆様、地域の皆様と共に未来を創っていく」という思いが込められています。私たち平成会は、アベニールが年齢や障害の有無にかかわらず、誰もが一緒に集える場所となり、何か困った時には相談をして頂ける「地域福祉の拠点」となれるよう、努力していきたいと考えています。

また、宮領ワークセンター内には、「あおぞらばん屋さん」本店が開店し、連日大勢のお客様にご来店頂き感謝しております。店内にはカフェ四十席にキッズスペースも設けております。ぜひ、友人との語らいに、あるいは一人でゆっくりとくつろぎの時間にも、店内をご利用頂けたら嬉しく思います。アベニールが、地域の皆様の交流スペースになるよう願っておりますので、引き続きご支援を賜りますようお願いいたします。

宮領ワークセンター

管理者 内田 亘

あおぞらばん屋さん

あおぞらばん屋さんでは、絹生食パンで作るアンパンマン・しよくぼんまんラスク（2枚入り100円）と、チーズ食パンで作るカビルンルンラスク（100円）を販売しています。先日、FM東広島でも紹介された人気商品です。ぜひ、皆さんも一度食べてみてください。

あおぞらばん屋さん
店長 塔迫 里美



ラスクの紹介

お礼

宮領デイセンター 送迎車の整備

公益財団法人 日本財団より2019年度福祉車両助成の公布を受け、この度日産セレナが納車となりました。

利用者の送迎や外出に、永く大切に使用させて頂きます。

ありがとうございます。

